

①

令和3年度
2月補正予算(案)のポイント

令和4年1月28日



令和3年度2月補正予算(案)のポイント

令和3年度2月補正予算(案) 72億9,675万円 (一般会計90億2,600万円、特別会計△6億8,248万円、企業会計△10億4,677万円)

国の補正予算を活用し、「市民の安全・安心の確保」、「地域経済の活性化」を中心に予算を編成

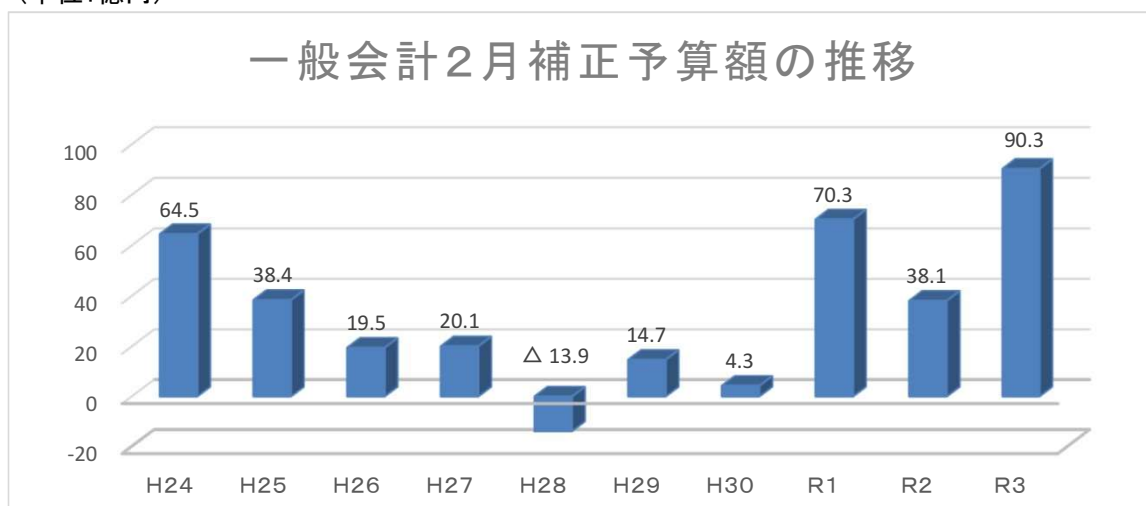
1 予算(案)の規模

- ★ 今回の一般会計補正予算は、国の補正予算関連事業の経費として約45億5千万円の計上に加え、新たな基金の設置や、決算見込みに伴う扶助費の増額などにより約133億円を計上。
- ★ このほか、一般会計では、人件費の減額や新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント事業の中止による減額などにより約42億7千万円減額。一般会計全体として、約90億3千万円を計上。
- ★ 特別会計では、主に公債管理事業会計において、令和2年度の借入額確定等に伴う公債元金の減額等により約13億6千万円減額。国民健康保険事業会計において、決算見込みによる保険給付費の増により約7億7千万円増額。
- ★ 企業会計では、病院事業会計において材料費や人件費の減額などにより約7億2千万円減額するほか、下水道事業会計において下水道整備費の増額があるものの、企業債の支払利息の確定などにより約2億3千万円減額。

(単位:千円)

区分	令和3年度 2月補正予算額	令和2年度 2月補正予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	9,026,001	3,811,482	5,214,519	136.8
特別会計	△ 682,482	△ 11,791,900	11,109,418	△ 94.2
企業会計	△ 1,046,770	△ 462,454	△ 584,316	126.4
合計	7,296,749	△ 8,442,872	15,739,621	△ 186.4

(単位:億円)



※一千万円未満は四捨五入。

2 予算(案)の財源

- ★ 特定財源としては、国の補正予算を活用した事業の実施に伴い、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金や地方創生臨時交付金、防災・安全社会基盤整備交付金等の国庫支出金などを活用。
- ★ 一般財源としては、増収が見込まれる市税や再算定に伴う普通交付税の増額、繰越金などを活用。

3 主要事業のポイント

(A) 国の補正予算関連事業

4,760,420 千円

一般会計 4,546,133千円
下水道事業会計 210,400千円
病院事業会計 3,887千円

(1) 新型コロナウイルス感染症対策

1,798,767 千円

一般会計 1,798,767千円

① 市民の安全・安心の確保



1,058,767 千円

一般会計 1,058,767千円

★ 新型コロナウイルスワクチンの3回目接種や小児接種を円滑に実施するための実施体制を整備するとともに、公的病院等における感染症に対応した医療提供体制の確保に対する支援を実施

【主な事業】

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 新型コロナウイルス ワクチン接種事業 (財源: 国庫負担金 10/10、 国庫補助金 10/10)	<p>新型コロナウイルスワクチンの接種について、3回目接種の前倒し、小児接種の実施等、国動向に対応し市民への円滑な接種に結び付けるため、令和3年度中に必要な経費を確保</p> <p>1 3回目接種の実施(接種前倒し) 779,929千円 ・令和3年度接種対象者 (11月補正後) 14.50万人 (2月補正後) 29.90万人(15.40万人増)</p> <p>①医療機関における接種 約300の医療機関 (11月補正後) 12.15万人 (2月補正後) 20.68万人(8.53万人増)</p> <p>②集団会場における接種 クーポール会館、アピタ静岡及び清水マリビル等 (11月補正後) 2.32万人 (2月補正後) 7.09万人(4.77万人増)</p> <p>③巡回接種 (11月補正後) 0.03万人 (2月補正後) 0.03万人(増減なし)</p> <p>④職域接種 (11月補正後) 計上なし (2月補正後) 2.10万人(2.10万人増)</p> <p>2 小児(5~11歳)接種の実施 57,071千円 医療機関における接種 (11月補正後) 計上なし (2月補正後) 1.00万人(1.00万人増)</p>	837,000
2 公的病院事業費助成 (財源: 臨時交付金)	<p>公的病院における新型コロナウイルス感染症に対応した医療提供体制の確保に対する助成</p> <p>・交付先 静岡赤十字病院、静岡済生会総合病院、静岡厚生病院、清水厚生病院</p> <p>・対象経費 救急告示病院(24時間365日救急車の受入を行う旨、県知事に届出をしている病院)での発熱患者等受入に対応するためのかかり増し経費</p> <p>・補助金額 1病院あたり10,000千円(定額)</p>	40,000

② 地域経済の活性化



740,000 千円〔一般会計 740,000千円〕

★ イベント開催支援と消費拡大促進の一体的な実施により、まち全体の賑わいの回復を促進

【主な事業】

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 まちは劇場 TRY'22開催事業 負担金 (財源:臨時交付金)	<p>市内で開催されるイベント回復と持続化による交流人口の拡大に向け、「まちは劇場」に資するイベントの開催を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体 まちは劇場TRY'22推進委員会 ・事業内容 ①広報 <ul style="list-style-type: none"> ・「まちは劇場」ホームページ内に特設ページを開設 ・令和4年2月からチラシ等の作成・告知 ・令和4年4月1日の静岡まつり前夜祭にてオープニングイベントを実施 ②イベント開催奨励金 <ul style="list-style-type: none"> 「まちは劇場」の推進に資するイベントの主催者を「まちは劇場推進パートナー」に指定し、奨励金を交付 ・交付額 上限700千円 ・対象期間 令和4年4月～令和5年2月 	80,000
2 地域消費促進事業費助成 (財源:臨時交付金)	<p>商店街団体等が実施するクーポンの発行による消費促進事業に係る経費に対する助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 商店街団体、商業者グループ 50団体程度 ・対象事業 クーポンの発行による消費促進事業 ・交付要件 まちは劇場推進事業のイベント等と連動していること <ul style="list-style-type: none"> ①消費促進キャンペーンのチラシに、同時期に行われるイベント情報を記載 ②デジタルスタンプラリーキャンペーンのQRコードを設置 ・補助率 インセンティブ原資 10/10 事務経費等 2/3 ・上限額 1店舗あたり10万円×構成店舗数または1団体あたり700万円の少ない額 	200,000
3 デジタルスタンプラリー キャンペーン事業 (財源:臨時交付金)	<p>賑わいと経済活力の回復を図るため、まちは劇場推進事業のイベントと、商店街や大型商業施設を回遊させるデジタルスタンプラリーキャンペーンを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施内容 市内のラリーポイントに行き、スタンプを3個以上集めると抽選で総額1億5,000万円相当の豪華地場産品等をプレゼント ・ラリーポイント ①まちは劇場 TRY'22イベント会場 ②地域消費促進事業を実施する商店街、大型商業施設等 ・実施期間 令和4年5月～12月 ・景品 市内地場産品 (ブランド牛肉、海の幸、銘酒等) 	200,000



【まち全体の賑わい回復の促進スキーム】



【地場産品のイメージ】

★ 市内外からの観光需要を本市に取り込むため、旅行者や宿泊事業者等による誘客の取組を支援

【主な事業】

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
4 団体旅行等誘致事業支援助成 (財源:臨時交付金)	<p>大型貸切バスを利用し、2か所以上の市内観光施設等を利用するツアーの催行に対する助成</p> <p>1 市内宿泊による催行 ・補助額 100千円/貸切バス1台 (行程に静岡市歴史博物館が含まれる場合は120千円/貸切バス1台)</p> <p>2 日帰り、立ち寄りによる催行 ・補助額 25千円/貸切バス1台 (行程に静岡市歴史博物館が含まれる場合は30千円/貸切バス1台)</p>	100,000
5 地域型宿泊誘客事業支援助成 (財源:臨時交付金)	<p>宿泊施設が中心となって実施する、地域経済の回復・活性化に資する事業への支援</p> <p>1 補助事業 ・交付先 宿泊事業者を中心とする事業者グループ ・対象事業 共通クーポン・ノベルティ提供事業 ・補助上限 10千円×団体内の市内宿泊施設の定員数合計</p> <p>2 情報発信事業 各グループが構築した事業を集約して全国に情報発信するWebページを製作</p>	100,000



【団体旅行等誘致事業支援助成】



【宿泊誘客事業の実施イメージ
(令和3年度:静岡市ホテル旅館協同組合)】



【宿泊誘客事業によるノベルティ提供のイメージ
(令和3年度:観光協議会ようこそ梅ヶ島)】

(2) その他

2,961,653 千円

一般会計 2,747,366千円
下水道事業会計 210,400千円
病院事業会計 3,887千円

① 社会基盤の整備



2,449,449 千円

一般会計 2,239,049千円
下水道事業会計 210,400千円

★ 道路、学校等の公共設備の整備を推進するとともに、国・県が実施する道路・港湾整備などに係る経費を負担

★ 命と暮らしをささえる下水道管・施設の地震対策及び老朽化対策を推進

【主な事業】

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 国直轄道路事業負担金 (財源:市債)	国が施工する国道整備事業の事業費の増額に伴う負担金の増額 ・(国)1号 ・(国)52号	510,200
2 道路新設改良事業 (財源:国庫補助金 5.5/10、1/2 市債)	国県道及び市道における道路新設改良事業の実施 ・(国)150号久能拡幅 ・(主)清水富士宮線(清水区庵原～伊佐布)など6路線	453,000
3 道路舗装整備事業 (財源:国庫補助金 1/2 市債)	道路舗装の打換え事業の実施 ・(国)150号(清水区宮加三)など8路線	321,660
4 街路整備事業 (財源:国庫補助金 5.5/10、1/2 県補助金 3.4/10 市債)	市街地の交通基盤の整備 ・(都)日出町高松線(駿河区八幡四丁目) ・(都)丸子池田線(駿河区曲金三丁目～小鹿)など7路線	204,800
5 小中学校校舎トイレリフレッシュ事業 (財源:国庫補助金 1/3 市債)	老朽化が著しく衛生的な環境の保持が困難なトイレを清潔で快適なトイレに改修するための設計及び工事を実施 ・改修内容 トイレの洋式化、床のドライ化等 ・対象校 設計 川原小学校など 8校 清水興津中学校など 4校 工事 久能小学校など 4校 東豊田中学校など 2校	333,100

(下水道事業会計)

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
6 下水道管・施設の耐震化事業 (財源:国庫補助金 1/2 企業債)	1 下水道管の耐震化工事等を実施 ・管路施設耐震化工事 (高松処理区、城北処理区、中島処理区) 2 下水道施設の改築工事を実施 ・用宗ポンプ場監視制御設備改築工事	210,400



【道路新設改良事業:(主)清水富士宮線(清水区庵原～伊佐布)整備前後のイメージ】

② デジタル化の加速



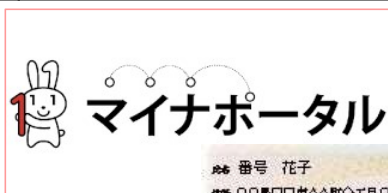
424,160 千円〔一般会計 424,160千円〕

★ 行政サービスや市民生活の利便性の向上を図るため、手続きのオンライン化や情報通信環境の整備等の取組を推進

【主な事業】

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 自治体オンライン手続推進事業 (財源:国庫補助金 10/10、1/2 臨時交付金)	1 マイナンバーカードを用いたオンライン手続きを実現するためのシステム整備 ・整備内容 ①申請データを連携するためのネットワーク整備 ②既存基システムの改修 ③申請管理システムの新規導入 2 市民の転出・転入手続きのワンストップ化を図るためのシステム改修 ・整備内容 住民記録システムの改修	83,760
2 静岡庁舎等無線LAN整備事業 (財源:臨時交付金)	静岡庁舎無線LAN環境の拡充及び城東保健福祉エリアへの無線LAN環境の導入 ・整備実施後のフロア状況 ①静岡庁舎(執務室及び会議室) 新館:1~17階 本館:1~4階 ②城東保健福祉エリア(執務室及び会議室) 保健福祉センター:1,2階 複合棟:2,3階	200,000
3 情報通信基盤整備事業費助成 (財源:臨時交付金)	中山間地域において民設民営方式による光回線整備事業を実施する通信事業者に対する助成 ・対象地域 葵区西又地区	7,700
4 教育用情報機器整備事業 (財源:国庫補助金 1/2 臨時交付金)	市立高等学校における1人1台端末の活用や遠隔授業の実施等、ICTを活用した教育を推進するための機器を整備 ・整備内容 教員用端末 60台 普通教室 プロジェクタ27台 PC教室等 PC93台 各種サーバー、周辺機器等 ・対象校 静岡市立高等学校 (静岡市立清水桜が丘高等学校は整備済み)	41,400



【マイナンバーカード(サンプル)イメージ】



【PC教室における授業のイメージ】

③ 保育・看護の現場で働く人への支援



88,044 千円 (一般会計 84,157千円
病院事業会計 3,887千円)

★ 新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育・看護職員等の処遇改善を推進

【主な事業】

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 保育士等処遇改善事業 (財源:国庫補助金 10/10)	<p>保育士等を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、月額収入を3%程度(月額9,000円程度)引き上げるための措置を令和4年2月から実施</p> <p>1 保育所や幼稚園等に勤務する職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立園分(59園) 3,180千円 ・私立園分(165園) 65,562千円 <p>2 放課後児童クラブに勤務する職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公設クラブ分(83クラブ) 12,729千円 ・民間クラブ分(6クラブ) 798千円 <p>3 乳児院、児童養護施設及び母子生活支援施設に勤務する職員(3施設) 1,888千円</p>	84,157

(病院事業会計)

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
2 看護職員等処遇改善事業 (財源:国庫補助金 10/10)	<p>清水病院に勤務する看護職員を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、月額収入を1%程度(月額4,000円程度)引き上げるための措置を令和4年2月から実施</p> <p>・対象者 清水病院に勤務する看護職員 (看護師、准看護師、保健師、助産師)</p>	3,887



【保育の現場のイメージ】



【看護の現場のイメージ】



(B) 国の補正予算関連以外の事業

① 静岡市民文化会館再整備事業



<債務負担行為>

★ 静岡市民文化会館を「まちは劇場」の拠点施設として再整備し、市民が日常的に文化芸術に親しみ、自ら文化芸術を創造する場づくりや、質の高い芸術鑑賞機会の提供等を推進

【主な事業】

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 静岡市民文化会館再整備事業	<p>令和3年度に策定した静岡市民文化会館再整備基本構想・基本計画に基づき、実現可能性やコスト等を検討し、具体的な改修計画の策定を実施するための基本設計業務に係る債務負担行為の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施内容 基本設計(改修設計、耐震補強計画等) ・実施期間 令和4～5年度 ・事業スケジュール <ul style="list-style-type: none"> 令和4～6年度 PFIアドバイザー業務 令和5年度 事業者公募 令和6年度 事業者決定、実施設計(PFI) 令和7～8年度 工事実施(PFI)(休館2年間) 令和8年度末 建物工事完了(予定) 令和9年度末 広場等工事完了(予定) ・再整備の概要 <ul style="list-style-type: none"> 大ホール約2,000席、中ホール約1,000席を確保 練習・発表ができる創造活動スペースを整備 バリアフリー、ユニバーサルデザイン対応 	(224,000)

② 基金積立金



8,053,339 千円〔一般会計 8,053,339千円〕

★ 今後のアセットマネジメントの確実な推進や、更なる地方創生の推進への財源として活用するための基金を新たに設置し積立

【主な事業】

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 公共建築物整備基金積立金	<p>「静岡市アセットマネジメント基本方針」に掲げる「長寿命化の推進」にあたり、公共建築物の長寿命化や更新に係る経費の中長期的な財源不足に対応するため、基金に積立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・充当事業 公共建築物の長寿命化に資する改修事業及び更新事業 	5,000,000
2 まち・ひと・しごと創生推進基金積立金	<p>令和3年度に収入する「企業版ふるさと納税」による寄附金を、令和4年度以降の地方創生に資する事業の財源として活用するため、基金に積立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・充当事業 <ul style="list-style-type: none"> ①中小企業の持続的な成長促進による地域活性化事業 ②オクシズ漆の里構想事業 ・寄附額 <ul style="list-style-type: none"> ①10,000千円 ②10,000千円 	20,100

【参考1】 一般会計補正予算(案)の全体像

(単位:千円)

区分		主な内容	金額
1	国の補正予算関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民の安全・安心の確保(10.6億円) ○ 地域経済の活性化(7.4億円) ○ 社会基盤の整備(22.4億円) ○ デジタル化の加速(4.2億円) ○ 保育・看護の現場で働く人への支援(0.8億円) 	4,546,133
2	基金関係	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基金積立金 <ul style="list-style-type: none"> 〈基金の新設に伴うもの〉 <ul style="list-style-type: none"> ・公共建築物整備基金(50.0億円) ・まち・ひと・しごと創生推進基金(0.2億円) ・清水地域医療人材育成鈴与基金(1.1億円) 〈その他積立金〉 <ul style="list-style-type: none"> ・財政調整基金(25.0億円) ・都市整備基金(4.0億円) ・新型コロナウイルス感染症関連施策基金(0.2億円) 【参考】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 基金の取崩回避による歳入減 <ul style="list-style-type: none"> ・市債管理基金(△5.0億円) ・一般廃棄物処理施設整備基金(△5.0億円) ・電気事業経営記念基金(△4.0億円) ・健康福祉基金(△4.0億円) ・都市整備基金(△1.0億円) 	8,053,339
3	過年度返還金	過年度国・県支出金の交付額確定に伴う返還金	666,385
4	国・県認証関係	国・県補助事業の認証に伴う事業費の増減、事業間調整及び財源調整等	35,062
5	決算見込に伴う事業費の増減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 扶助費(13.4億円) ○ 人件費(△26.3億円) ○ 繰出金(△3.8億円) ○ 新型コロナの影響に伴うもの(△3.0億円) <ul style="list-style-type: none"> ・にぎわい創出イベント開催助成(△2.0億円) ・オリンピック・パラリンピック合宿等誘致(△0.7億円) ほか ○ その他の理由によるもの(△23.0億円) 	△ 4,274,918
合計			9,026,001

【参考2】令和3年度2月補正予算 国の補正予算関連事業

新型コロナウイルス感染症対策として、本市では、市民の生命を守ることを最優先にした「生命(いのち)のLife」と、日常を取り戻すための「生活(くらし)のLife」という2つの「Life(ライフ)」を守るための対策を実施。その他、デジタル化の加速など、国の補正に関連した事業を実施。

総額 4,760,420千円

【一般会計】	4,546,133千円	【病院事業会計】	3,887千円
国県支出金	3,016,951千円	〔県支出金〕	3,887千円
市債	1,448,900千円	【下水道事業会計】	210,400千円
一般財源	80,282千円	〔国庫支出金〕	99,000千円
		〔企業債〕	111,400千円

新型コロナウイルス感染症対策

18.0億円

その他

29.6億円



10.6億円



7.4億円



29.6億円

1 市民の安全・安心の確保 【一般会計】1,058,767千円

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 837,000千円
新型コロナウイルスワクチンの3回目接種や小児接種を実施。
- 公的病院事業費助成 40,000千円
救急医療体制の維持に向け、新型コロナウイルス患者等に対応する公的病院救急医療の追加支援。
- 小中高等学校保健特別対策事業 (小中学校) 164,700千円 (高等学校) 5,400千円
小中高等学校における、新型コロナウイルス対策のための保健衛生用品の購入。
- 障害者福祉施設等整備事業費助成 7,467千円
障害者福祉施設における感染拡大防止のための改修整備に対し助成。
- 生産活動拡大支援事業費助成 4,200千円
新型コロナウイルスの影響を受けている就労系障害福祉サービス事業所の新たな生産活動への転換等に対し助成。



ワクチン接種のイメージ

2 地域経済の活性化 【一般会計】740,000千円

- まちは劇場TRY' 22開催事業負担金 80,000千円
イベント開催の回復と持続化を後押しするため、「まちは劇場」の推進に資するイベントの主催者を「まちは劇場パートナー」に指定し、奨励金を交付。
- デジタルスタンプラリーキャンペーン事業 200,000千円
市が支援するイベントや地域の独自イベントと、商店街団体等による地域消費促進事業を連携させ、相互誘客を図るスタンプラリーを実施。
- 地域消費促進事業費助成(第3弾) 200,000千円
商店街団体等が実施する消費促進事業(クーポン発行)に係る費用の一部を助成。
- 事業再構築促進支援事業 35,000千円
国の事業再構築補助金を活用するため、中小企業等が補助金申請に必要な事業計画書を作成する費用の一部を助成。
- 担い手確保・経営強化支援事業費助成 15,000千円
農産物の付加価値拡大など、農業経営の発展を図る担い手の支援。



「まちは劇場」パートナーイベントのイメージ (シズオカ×カンヌウィーク)

3 社会基盤の整備 【一般会計】2,239,049千円 【下水道事業会計】210,400千円

- 道路ネットワークの整備 1,672,560千円
道路新設改良事業、国直轄道路事業負担金、街路整備事業ほか。
- 小中学校校舎トイレリフレッシュ事業 333,100千円
老朽化したトイレを清潔で快適なトイレにするための設計及び工事の実施。
- 清水港港湾整備事業費負担金 116,750千円
国・県が施工する清水港港湾整備事業の事業費増額に伴う負担金の増額。
- 下水道管・施設の耐震化事業 【下水道事業】 210,400千円
下水道管耐震化事業、下水道施設改築事業ほか。

4 デジタル化の加速 【一般会計】424,160千円

- 自治体オンライン手続推進事業 83,760千円
マイナンバーカードを用いたオンライン手続きを実現するためのシステム改修。
- 静岡庁舎等無線LAN整備事業 200,000千円
(静岡庁舎及び城東保健福祉エリア)
静岡庁舎無線LAN環境の拡充及び城東保健福祉エリアへの無線LAN環境の導入。

5 保育・看護の現場で働く人への支援 【一般会計】84,157千円 【病院事業会計】3,887千円

- 保育士等処遇改善事業 84,157千円
保育士・幼稚園教諭・放課後児童クラブで働く支援員等の処遇改善の推進。
- 看護職員等処遇改善事業 【病院事業】3,887千円
清水病院に勤務する看護職員の処遇改善を実施。

静岡市民文化会館再整備のイメージ

再整備方針：創造的改修

静岡市民文化会館を「安全・安心改修 + ホール機能向上・創造支援機能付加・使いやすく愛着の持てる施設」とします。



◎練習や発表ができる創造活動スペース

- ・小規模な発表や展示ができる部屋の整備
- ・音の出る練習や発表ができるスタジオや練習室の整備
- ・使いやすい展示室や会議室の整備
- ・創造活動に関する相談交流スペース設置

◎感染症対策

- ・ロビー拡張により密を避ける空間を確保
- ・建物内の換気機能強化
- ・オンライン配信設備の追加

◎良質な文化芸術に触れる大ホール

- ・約2,000席（大型公演に必要な席数を確保）
- ・照明や音響などの設備更新
- ・ゆったりと快適な客席空間の整備（客席更新、客席幅と前後間隔を広げる）

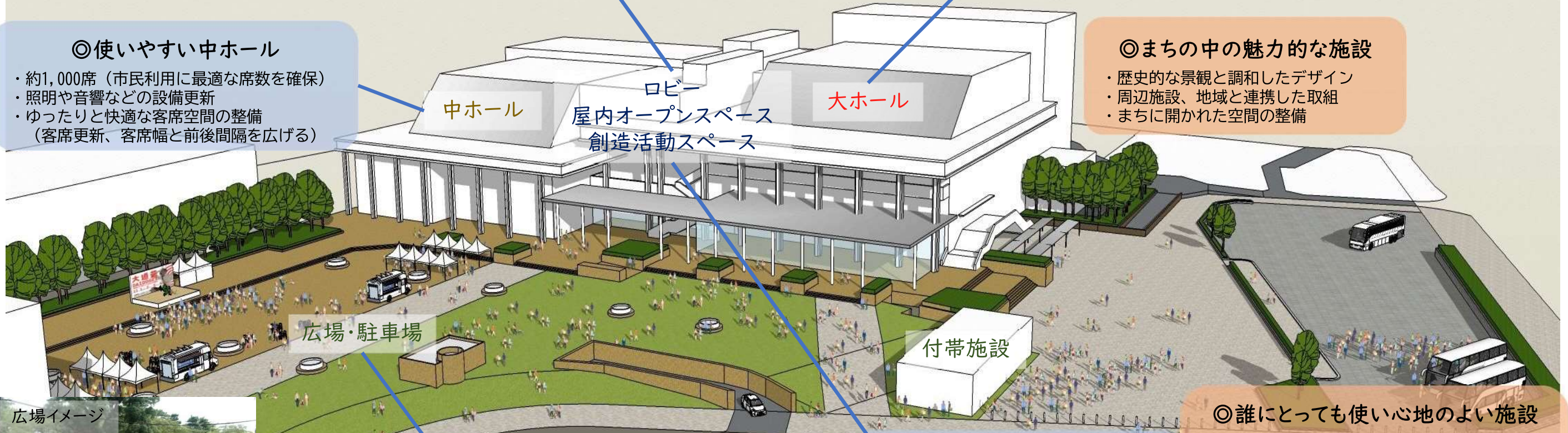


◎使いやすい中ホール

- ・約1,000席（市民利用に最適な席数を確保）
- ・照明や音響などの設備更新
- ・ゆったりと快適な客席空間の整備（客席更新、客席幅と前後間隔を広げる）

◎まちの中の魅力的な施設

- ・歴史的な景観と調和したデザイン
- ・周辺施設、地域と連携した取組
- ・まちに開かれた空間の整備



◎気軽に立ち寄りたくなる広場

- ・電源盤等イベント用設備の設置
- ・付帯施設（カフェ、コンビニ等）新設
- ・歩きやすいルート整備
- ・観光バス駐車場確保

◎環境に優しい

- ・将来にわたって持続可能な高効率、長寿命の機器の導入
- ・再生可能エネルギーの導入

◎のんびり過ごせるロビー

- ・思い思いに過ごせる快適な空間づくり
- ・ロビー拡張により待合スペースの増加
- ・雨に濡れない屋外待機スペース確保

◎誰にとっても使い心地のよい施設

- ・トイレ増設（特に女性トイレ）
- ・バリアフリートイレ設置
- ・雨に濡れない来館ルートの整備
- ・エレベーター設置（1階～2階フロアー、地下駐車場～ロビー）
- ・親子鑑賞室や授乳室の設置

事業スケジュール（予定）

令和4～5年度	基本設計（改修設計、耐震補強計画等）
令和4～6年度	PFIアドバイザー業務
令和5年度	事業者公募
令和6年度	事業者決定・実施設計（PFI）
令和7～8年度	工事実施（PFI）【休館2年間】
令和8年度末	建物工事完了（予定）
令和9年度末	広場等工事完了（予定）

基本理念

劇場が日常になる、日常が劇場になる

～文化芸術を楽しみ、新しい世界と出会い、人と分かち合う場となる～

<劇場が日常になる>

いつも楽しいことがあり、特別な時だけではなく、日常的に通いたくなる場になります

<日常が劇場になる>

文化芸術との出会いにより、生きがいをもって楽しく過ごす人が増え、日常においても「わくわくドキドキ」があふれるまちになります